

**第4回 地理学連携機構・地理関連学会連合・  
人文・経済地理及び地域教育関連学会連携協議会 合同総会 議事録**

日時：2012年3月27日(火), 11:00~12:00

場所：首都大学東京南大沢キャンパス 国際交流会館中会議室

出席者（順不同・敬称略）：

地理情報システム学会：村山祐司	日本地形学連合：島津 弘
日本地理教育学会：相澤善雄, 矢ヶ崎典隆	地理関連学会連合：松本 淳（兼）
経済地理学会：小田宏信	人文地理学会：田中和子, 山野正彦
地理教育研究会：谷川尚哉	日本国際地図学会：熊木洋太
日本雪氷学会：岩田修二	日本土壌肥料学会：渡邊真紀子
日本生気象学会：松本 太	日本沙漠学会：小島紀徳
歴史地理学会：林 和生	日本陸水学会：楊 宗興
地理科学学会：岡橋秀典	地域地理科学会：吉本 勇
東京地学協会：村山祐司	兵庫地理学会：中川 聡史
日本地理学会：松本 淳（議長）, 須貝俊彦, 田中 靖（書記）	

（欠席学会：水文・水資源学会, 東北地理学会, 日本水文科学会, 日本地域学会, 日本環境共生学会, 日本地下水学会, 日本地質学会, 日本都市計画学会, 日本農業気象学会）

**【その他】**

地理学連携機構代表：岡部篤行

地理学連携機構副代表：碓井照子

日本学術会議：氷見山幸夫

人文・経済地理及び地域教育関連学会連携協議会：野間晴雄

IGU 京都地域会議準備委員会：石川義孝

配布資料

①日本学術会議 22 期前期（平成 23 年 10 月～24 年 3 月）活動報告

**議 題**

**(1) 開会の辞（岡部篤行代表）**

- ・ 地理学の「大きい傘」のもとで連携をとっていくことがますます重要となる。連携が不十分なところを改善していきたいと思っているのでご協力を。

**(2) 議長・書記の委嘱**

- ・ 議長・松本, 書記・田中 → 了承

**(3) 前回議事録の承認**

- ・ 数点のミスが指摘され, 修正して了承。連携機構のホームページに掲載する。

**(4) 地理学連携機構の本年度の活動報告について（岡部篤行代表）**

- ・ ▼本機構が関わった, 各学会における震災関係のセッションの立ち上げやシンポジウムなどが報告された。▼地理学に関係する団体が受け皿となる大規模プロジェクトの交渉状況について説明がな

された。(岡部)

- ・ ▼来年度は大規模プロジェクトの見直しの年にあたる。「地球人間圏科学」の枠でこれからも狙っていくが、採択後に順調に遂行できるように連携機構の皆様にはご協力願いたい。(氷見山)

#### (5) IGU「2013年京都国際地理学会議」の準備状況の報告と協力体制について(石川義孝委員)

- ・ ▼準備状況や決定事項(登録料, 事務局長, 若手やアジアからの参加者に対する財政支援, 2<sup>nd</sup> circularの発行予定, セッション構成案, 市民講座の開催案, 巡検準備状況, 募金状況など)について報告がなされた。

#### (6) 日本学術会議 地理教育分科会・IGU国際対応分科会等の活動について(碓井照子副代表)

- ・ 22期(平成23年10月～24年3月)の報告。配布資料①を読み上げる形で報告(碓井)
- ・ 22期新会長は大西隆(東大:建築・土木), 地理系の委員は第一部で碓井照子(奈良大, 継続)と山川充夫(福島大, 新), 第三部で安成哲三(名古屋大, 継続)と氷見山幸夫(北海道教育大, 新)。

#### (7) 地球惑星科学連合(JpGU)の動向について(岡部篤行代表、松本 淳幹事)

- ・ JpGUは会員数のべ約5万人の非常に大きな組織である。地理学を他分野に紹介することができる場であると考えてほしい。(岡部)
- ・ ▼地理分野からの貢献としては, 昨年度のJpGU大会において東日本大震災の緊急ポスターセッションを立ち上げた。また, 今年度も「地球惑星科学と社会」というセッションを立ち上げる。▼4月から公益社団法人になる。▼乱立状態の日本の学会を再編するという動きがあり, その意味でも重要である。(以上, 松本)

#### (8) 地理学連携機構の来年度役員選出について

- ・ 地理学連携機構の役員選出方法についての確認とこれまでの経緯の説明がなされた。その上で, 次の三年間は「人文・経済地理及び地域教育関連学会連携協議会」が中心となって運営することが申し合わせ事項である点が確認された。また, 「地理学連携機構」「地理関連学会連合」「人文・経済地理及び地域教育関連学会連携協議会」の三団体のバランスを考えた役員選出の必要があることが確認された。議論の結果は以下の通り。

地理関連学会連合: 議長: 氷見山幸夫(北海道教育大), 副議長: 須貝俊彦(東京大)

人文・経済地理及び地域教育関連学会連携協議会: 議長: 山川充夫(福島大), 副議長: 野間晴雄(関西大)

地理学連携機構: 代表: 碓井照子(奈良大), 副代表: 氷見山, 幹事: 野間, 須貝, 庶務: 人文地理学会で対応。

#### 閉会の辞(碓井)

- ・ 学術会議をこれまで6年, 残り3年務める。地理学の基盤を整えることが使命と心得て活動する。学術会議の中で地理学は分断されている状態であり, 連携機構を通じた情報交換が必要である。

以上